

14.5-684



1200600242099

14.5

684

田畑賣買價格及貨貸料調

昭和5年度 - 昭和7年度

日本勸業銀行 調査課

国立国会図書館



始



39L4

定A

~~423~~

421

五昭和
年度和
田畑賣買價格及賃貸料調

日本勸業銀行調查課

立憲民政黨
政務調查館

定A
421

10.6.18

14.5
684

定A
423



80W27525

五昭和 年度 田畑賣買價格及賃貸料調

昭和五年三月現在ノ田畑賣買價格及賃貸料調査ノ目的ヲ以テ全國郡農會(但シ沖繩縣ハ郡農會村役場又ハ産業組合)ニ照會ヲ發シ、依テ得タル報告五百二十八ヲ綜合シタルニ左ノ如キ結果ヲ得タリ。

一、賣買價格

地目及 品等		賣買價格及 騰落比較		全國平均賣買價格(反當)		騰落 數		比 割		較 合	
畑	田	昭和五年	昭和四年	實	騰	實	騰	實	騰	實	騰
下 ノ 中	下 ノ 中	一八二	一九七	落	一五	七・六	三〇〇	三一九	落	一九	六・〇
上 ノ 中	上 ノ 中	四三七	四六三	落	二六	五・六	三八九	五二三	落	三四	六・五
下 ノ 中	下 ノ 中	三三三	三五七	落	二四	六・七	四八九	五二三	落	三四	六・五
上 ノ 中	上 ノ 中	六五三	六九四	落	四一	五・九	六五三	六九四	落	四一	五・九

即チ前表ニ示スガ如ク本年田畑ノ賣買價格ハ前年ニ比シ各品等共ニ低落シ、普通田ニ在リテハ六分五厘落ノ四百八十九圓トナリ、普通畑ニ在リテハ六分落ノ三百圓トナレリ。

耕地價格ノ騰落ハ農産物價格ノ騰落ト之ニ伴フ農家經濟ノ消長トニ大ナル關係ヲ有スルノミナラズ、地方金融ノ狀況又ハ小作爭議等地方特有ノ事情ニ因リ左右セラル、コト尠カラズ、從ツテ地方ニヨリテ其ノ騰落ノ程度ヲ異ニスルハ言フ俟タザル所ニシテ、今之ヲ地方別ニ觀察スレバ左表ノ如シ。

1、地方別普通田賣買價格

地方別	賣買價格及騰落比較	
	昭和五年	昭和四年
北海道	一一七	一二五
東北區	三七五	四二二
關東區	四八四	五一八
陸山區	四九一	五三八
海山區	五一一	五三四
畿海區	五五五	五九五
國畿區	六一〇	六四三
國國區	四九〇	五二六
州國區	五八六	六一三
九區	五〇八	五三一
騰落數	落	落
騰落比較	八	四
割合	六・九	一〇・九
合計	六・四	一〇・九

二

全國平均	沖繩
四八九	七九
五二三	八三
落	落
三四	四
六・五	四・八

備考 全國平均ハ道府縣平均ニシテ地方平均ニアラズ、以下各表同ジ。

2、地方別普通畑賣買價格

地方別	賣買價格及騰落比較	
	昭和五年	昭和四年
北海道	四九	四七
東北區	一九五	二二三
關東區	三三三	四〇九
陸山區	三三六	四〇九
海山區	三九五	四〇三
畿海區	四五八	四七八
國畿區	三四二	三七二
國國區	二五三	二六七
州國區	三七一	三八九
九區	二六一	二七〇
沖繩	七八	八一
騰落數	二	二
騰落比較	三	二
割合	四・三	一二・六
合計	四・三	一二・六

三

即チ前表ニ依レバ普通田ノ賣買價格ハ近畿區ノ六百十圓ヲ最高トシ四國區、東海區、東山區、九州區、北陸區、中國區、關東區、東北區、北海道順次之ニ次ギ沖繩ノ七十九圓ヲ最低トス。又普通畑ニ在リテハ東海區ノ四百五十八圓ヲ最高トシ東山區、關東區、四國區、近畿區、九州區、中國區、北陸區、東北區、沖繩順次之ニ次ギ北海道ノ四十九圓ヲ最低トス。更ニ其ノ騰落ノ狀況ヲ視ルニ、普通田ニ在リテハ各地方共ニ低落セリト雖、普通畑ニ在リテハ北海道ノミ昂騰ヲ示シ其他ノ地方ハ孰レモ低落セリ。而シテ東北區ハ田畑共ニ低落ノ程度最モ大ニシテ、其ノ最モ小ナルハ田ニ於テ中國區竝ニ九州區、畑ニ於テ東山區ナリトス。

次ニ普通品等ノ田畑ニ就キテ大正二年以降ニ於ケル賣買價格ノ推移ヲ示セバ左表ノ如シ。

年次	賣買價格		田		畑	
	賣買價格	同上指數	賣買價格	同上指數	賣買價格	同上指數
大正二年	三〇一	一〇〇	一六三	一〇〇	一〇〇	一〇〇
三年	二七七	九二	一四八	九〇	九〇	八四
四年	二五四	八四	一三八	八四	八四	九二
五年	二七一	九〇	一五〇	九二	九二	八四
六年	三二二	一〇六	一八四	一一二	一一二	一一二

年次	賣買價格		田		畑	
	賣買價格	同上指數	賣買價格	同上指數	賣買價格	同上指數
七年	四三三	一四三	二四六	一五〇	一五〇	一五〇
八年	七〇六	二三四	四一八	二五六	二五六	二五六
九年	五九四	一九七	三二九	二〇一	二〇一	二〇一
十年	五九一	一九六	三四七	二二二	二二二	二二二
十一年	六二〇	二〇五	三六三	二二二	二二二	二二二
十二年	五八三	一九三	三四二	二〇九	二〇九	二〇九
十三年	五六八	一八八	三四一	二〇九	二〇九	二〇九
十四年	五六〇	一八六	三三八	二〇七	二〇七	二〇七
昭元年	五七一	一八九	三五〇	二〇四	二〇四	二〇四
二年	五四六	一八一	三三三	二〇四	二〇四	二〇四
三年	五三八	一七九	三二九	一九六	一九六	一九六
四年	五二三	一七四	三一九	一九六	一九六	一九六
五年	四八九	一六二	三〇〇	一八四	一八四	一八四

備考 本調査ハ大正九年以前ハ十一月、十年以後ハ三月之ヲ行フ。

由是觀之、本邦ノ耕地價格ハ大正五年以降逐年奔騰ノ趨勢ヲ示シ、大正八年ニハ普通田ハ全國平均七百六圓トナリ、普通畑モ亦四百十八圓ノ高値ヲ唱ヘテ大正四年ニ比シ執レモ三倍方ノ騰貴ヲ示セリ。之レ固ヨリ世界大戰ノ影響ニ因ルモノニシテ、當時農産物ノ價格ハ昂騰ノ一路ヲ辿リ農家ノ購買力ハ著シク増進シタル爲、勢ヒ地價ノ昂騰ヲ促セリト雖、大正九年ノ恐慌ニ會スルヤ農産物ノ價格ハ遽ニ低落ノ方嚮ニ轉ジ、地價亦其ノ影響

ヲ蒙リテ同年秋ニハ田畑共ニ前年ニ比シ實ニ百圓方ノ暴落ヲ示セリ。
爾來農產物ノ價格ハ容易ニ恢復ヲ見ルニ至ラズシテ概ネ漸落ノ步調ヲ辿リ、農家ノ收入著シク減少セルニモ拘ラズ、其ノ支出之ニ比例シテ低下スルニ至ラズ、爲ニ農家ハ收支ノ均衡ヲ缺キテ其ノ購買力ヲ減退セリ。加之小作爭議ハ漸次其ノ範圍ヲ擴大シ且深刻ノ度ヲ昂ムルニ至リシカバ、耕地ノ價格ハ其ノ影響ヲ蒙リテ漸落ノ趨勢ヲ持續セリ。
而シテ本年モ亦耕地ノ價格ハ前年ニ引續キ低落ヲ示シタルガ、之レ經濟界連年ノ不況ニ加フルニ金融解禁ノ斷行ニ因リ、農產物ノ價格ハ一般物價ト共ニ著シク低落シ、農家經濟ヲシテ益々惡化セシメタルニ因ルモノ、如シ。
尙近キ將來ニ於ケル耕地價格ノ騰落ニ關シ意見ヲ徵シタルニ次ノ如キ結果ヲ得タリ。

回答ノ種類	回答數	百分比
騰貴ヲ豫想セルモノ	六三	一四
下落ヲ豫想セルモノ	三〇七	六七
保合ヲ豫想セルモノ	八六	一九
計	四五六	一〇〇

即チ下落ヲ豫想セルモノ六割七分ノ多キニ及ビ、其理由トシテハ財界ノ不振、農產物價

格ノ低落及ビ之ニ伴フ農家經濟ノ逼迫等ヲ舉グルモノ最モ多シ。
又地價ノ騰落ハ土地ノ抵當貸借及其ノ賣買ノ多寡ト至大ノ關係アルヲ以テ、本年ニ於ケル田畑ノ抵當貸借並ニ其ノ賣買ガ前年ニ比シ如何ナル状態ニ在リヤニ付キ回答ヲ求メタルニ次ノ如キ結果ヲ得タリ。

回答ノ種類	前年ニ比シ田畑抵當貸借ノ多寡		前年ニ比シ田畑賣買ノ多寡	
	回答數	百分比	回答數	百分比
多シトセルモノ	三五六	七二	一七六	三五
少シトセルモノ	八一	一六	二六四	五三
大差ナシトセルモノ	五八	一二	五七	一二
計	四九五	一〇〇	四九七	一〇〇

即チ抵當貸借ノ多寡ニ就キテハ多シトセルモノ七割二分ヲ占メ、ソノ理由ハ農家經濟ノ逼迫ニ歸スルモノ最モ多ク、信用ノ低下ニ基キ銀行其ノ他ノ金融機關ガ無擔保貸付ヲ警戒シツ、アルコトニ歸スルモノ之ニ次グ。又賣買ノ多寡ニ就キテハ少シトセルモノ五割三分ヲ占メ、其ノ理由ハ農家經濟ノ逼迫ト小作爭議ノ影響トニ因リ土地ノ賣却希望者著シク増加セルモ、農家ハ一般ニ購買力減退セルガ爲ニ之ヲ購入スル者少シトセリ。

二、貨 賃 料

地目及 品等	實收小作料及 增減比較		昭和五年	昭和四年	實 數	增 減 比
	田	畑				
上ノ中	一・二六	一・二一	一・二六	一・二五	〇・〇一	〇・八分
普ノ中	一・〇三	一・〇三	一・〇三	一・〇三	〇	〇
下ノ中	〇・七五	〇・七六	〇・七五	〇・七六	〇・〇一	一・三
上ノ通	一・二一	一・三三	一・二一	一・三三	一・一四	七・三
普ノ通	一・五九	一・七二	一・五九	一・七二	一・一六	七・三
下ノ通	一・〇六	一・〇一	一・〇六	一・〇一	〇・九五	八・六
全國平均						

實收小作料ハ之ヲ全國的ニ見レバ前表ニ示スガ如ク普通田ハ一石三升ニシテ前年ニ比シテ増減ナク、上田ハ一分弱ノ増加、下田ハ一分強ノ低減ヲ示シテ其ノ増減極メテ僅少ナルガ、畑ニ在リテハ各品等孰レモ七分乃至八分ノ低減ヲ示セリ。之レ蓋シ田小作料ノ授受ハ殆ンド現物ヲ以テ行ハル、ニ反シ、畑小作料ノ授受ハ金納ニ依ルモノ多ク、從テ農産物ノ價格低落ノ影響ハ畑小作料ニ於テ顯著ナルニ因ルモノト云フコトヲ得ベシ。尙小作料ハ小作地ノ多少、小作爭議ノ消長或ハ作物ノ豐凶竝ニ其ノ價格ノ騰落其ノ他

地方獨特ノ事情ニ左右セラレテ自ラ高低、増減アルコト勿論ニシテ、今茲ニ各地方別ニ普通品等ノ田畑ニ就キテ小作料ノ情況ヲ示セバ左表ノ如シ。

イ、地方別普通田實收小作料

地方別	實收小作料及 增減比較		昭和五年	昭和四年	實 數	增 減 比
	田	畑				
北海道	〇・四三	〇・九七	〇・四三	〇・四六	〇・〇三	六・五分
東北區	〇・九七	〇・九七	〇・九七	〇・九七	〇	〇
關東區	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇	〇
北陸區	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇	〇
山陽區	一・〇三	一・〇三	一・〇三	一・〇三	〇	〇
東海區	〇・九九	〇・九九	〇・九九	〇・九九	〇	〇
畿內區	一・一四	一・一四	一・一四	一・一四	〇	〇
中國區	一・一四	一・一四	一・一四	一・一四	〇	〇
四國區	一・〇九	一・〇九	一・〇九	一・〇九	〇	〇
九州區	〇・三〇	〇・三〇	〇・三〇	〇・三〇	〇	〇
沖繩	一・〇三	一・〇三	一・〇三	一・〇三	〇	〇
全國平均						

口、地方別普通烟實收小作料

全國平均	地方別	實收小作料		增減數	百分比
		昭和五年	昭和四年		
一五・九四	北海道	三・〇六	三・一六	〇・一〇	三・二分
	東北區	二・一六	二・六一	〇・四五	三・六
	關東區	二・三一	二・四七	〇・一六	二・七
	北陸區	一・四三	一・四七	〇・〇四	二・八
	東山區	二・〇〇	二・〇四	〇・〇四	二・〇
	東海區	一・八五	一・八〇	〇・〇五	二・七
	畿內區	一・八二	一・七九	〇・〇三	一・六
	中國區	一・二七	一・二四	〇・〇三	二・三
	近畿區	一・〇八	一・〇八	〇・〇〇	〇・〇
	四國區	一・二七	一・四三	〇・一六	一・二
	九州區	一・四七	一・五九	〇・一二	一・六
	沖繩區	七・三八	七・七五	〇・三七	四・八
全	國平均	一五・九四	一七・二〇	一・二六	七・三

即チ普通田ニ在リテハ四國區ノ一石一斗九升ヲ最高トシ、中國區、近畿區、九州區、東山區、北陸區、東海區、關東區、東北區、北海道順次之ニ次ギ、沖繩ノ三斗ヲ最低トス。又普通烟ニ在

リテハ四國區ノ二十二圓七十五錢ヲ最高トシ、東山區、東海區、近畿區、中國區、九州區、北陸區、關東區、東北區、沖繩順次之ニ次ギ、北海道ノ三圓六錢ヲ最低トス。
終リニ普通品等ノ田畑ニ就キテ大正十年以降ニ於ケル實收小作料ノ推移ヲ示セバ左表ノ如シ。

年次	實收小作料	普通田		普通畑	
		實數	同上指數	實數	同上指數
大正十年	一・一七	一〇〇	一八・七五	一〇〇	一〇〇
同十一年	一・一四	九七	九・五四	一〇四	一〇〇
同十二年	一・一二	九五	九・九六	一〇七	一〇〇
同十三年	一・〇九	九三	九・九六	一〇七	一〇〇
同十四年	一・〇七	九一	九・一六	一〇二	一〇〇
昭和元年	一・〇七	九一	八・九九	一〇〇	一〇〇
同二年	一・〇〇	八七	八・七八	一〇〇	一〇〇
同三年	一・〇〇	八八	八・四七	一〇〇	一〇〇
同四年	一・〇〇	八八	七・二〇	一〇〇	一〇〇
同五年	一・〇〇	八八	五・九四	一〇〇	一〇〇
大正十年	一・一七	一〇〇	一八・七五	一〇〇	一〇〇

備考 實收小作料ハ大正十年ヨリ之ガ調査ヲ開始セリ。

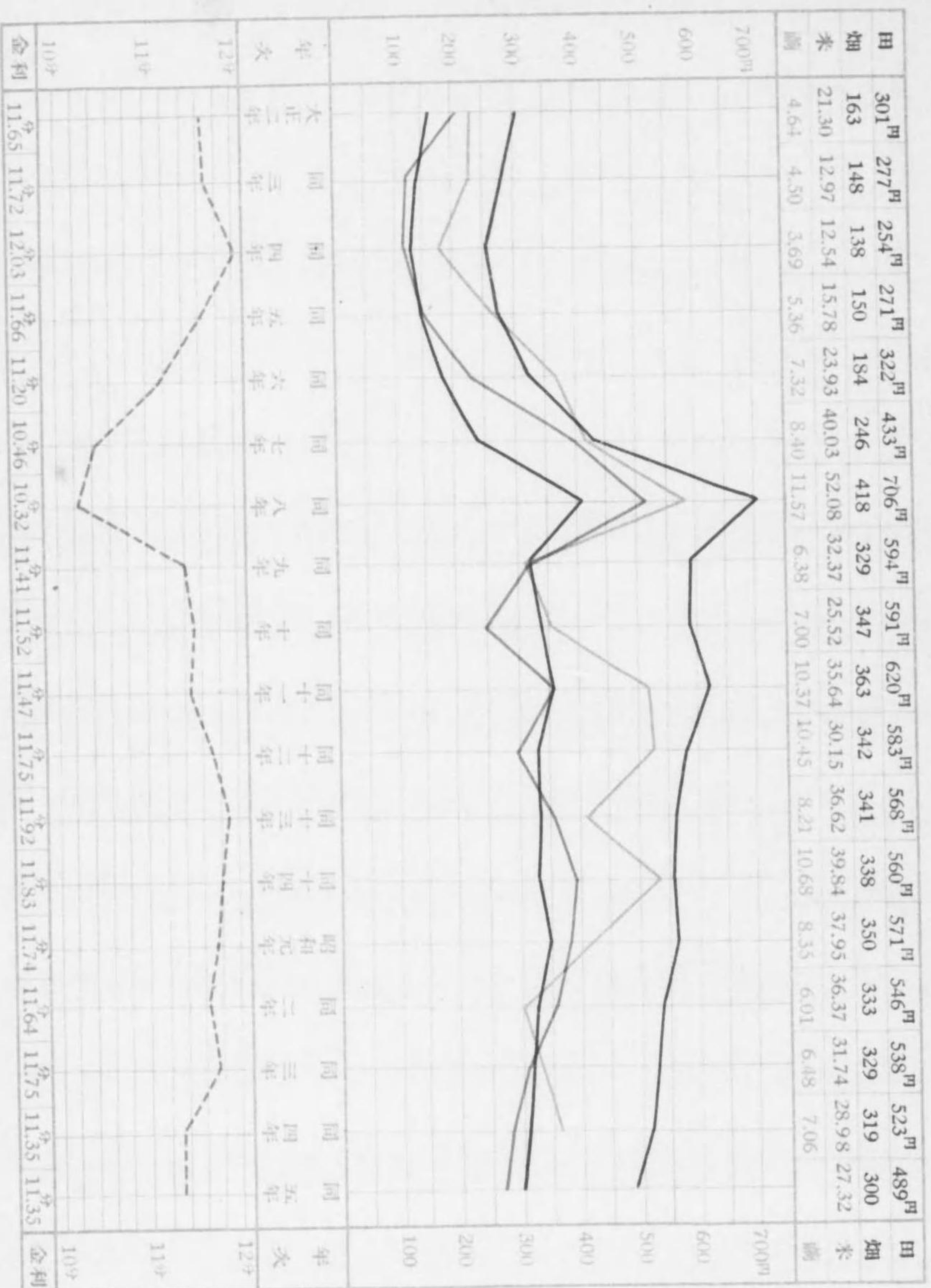
附

錄

- (一) 田畑賣買價格累年比較圖
- (二) 田畑賣買價格及賃貸料表(昭和五年三月調)
- (三) 田畑賣買價格累年表
- (四) 田畑賃貸料累年表

田畑買取価格の推移
 昭和十一年の買取価格は、前年比で約一割増しに達した。これは、戦時下の物價暴落によるもので、戦前水準に回復したことを示している。戦時中は買取価格が急激に下落したが、戦後は再び上昇傾向にある。これは、戦時中の買取価格が、戦前水準に比べて約半分に低下したためである。戦後は、買取価格が戦前水準に回復し、戦時中の買取価格に比べて約二倍に上昇した。これは、戦時中の買取価格が、戦前水準に比べて約半分に低下したためである。戦後は、買取価格が戦前水準に回復し、戦時中の買取価格に比べて約二倍に上昇した。これは、戦時中の買取価格が、戦前水準に比べて約半分に低下したためである。

田畑買取価格累年比較圖



一、田畑の買取価格は、買取田畑の二区を平均して示す。
 二、米價は、東京米價、大阪米價、名古屋米價、京都米價、神戸米價の平均値を示す。
 三、金利は、東京米價の平均値を示す。
 四、資料は、本行調査による。凡そ、個人間の買取価格は、買取田畑の平均値を示す。

Year	Jan	Feb	Mar	Apr	May	June	July	Aug	Sept	Oct	Nov	Dec	Total
1871	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1872	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1873	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1874	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1875	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1876	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1877	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1878	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1879	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1880	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1881	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1882	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1883	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1884	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1885	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1886	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1887	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1888	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1889	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1890	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1891	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1892	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1893	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1894	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1895	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1896	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1897	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1898	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1899	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200
1900	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1200

24

[The right page is mostly blank with some faint, illegible markings.]

田畑賣買價格及賃貨料表

昭和五年三月調

Table with columns for region (地方別), prefecture (道府縣別), and price categories (田, 畑). It includes sub-columns for 'sell price' (賣買價格) and 'rent' (賃貨料) for both 'rice' (一反當) and 'vegetables' (小作料). Rows list various prefectures like Hokkaido, Tohoku, Kanto, Chubu, Kinki, and Kyushu.

備考 大都市附近ニシテ専ラ耕作以外ノ目的ヲ以テ賣買セラルモノハ本調査ヨリ除外セリ

5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

終